

ビジネスパートナーとの良好なパートナーシップづくり

障がい者雇用の推進

当社は特例子会社である「富士ソフト企画株式会社」を通じて、積極的な障がい者雇用の推進をしています。特例子会社制度の適用をグループ各社に拡大し、2015年度は富士ソフトグループ全体で2.18%の雇用率となりました。

同社は日本で最多の精神障がい者を雇用する企業として、そのノウハウを活かした就労支援プログラムを構築し、数多くの就労希望者をサポートするとともに、障がい者雇用促進に関する講演会やセミナーでは、障がい者である社員が講演し、自治体のみならず、病院・学校・企業（メンタルケア）など年間200社・団体を超える見学者が国内外から来られ、積極的に対応してきました。

こうした実績が評価され、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構の主催（厚生労働省後援）による「障害者雇用職場改善好事例」では、2度の最優秀賞を受賞しました。

「富士ソフト企画株式会社」では、同社経営理念の「自立と貢献」「生涯働ける会社」を基本コンセプトとして、障がい者の自立を促し、一人でも多くの就労者を輩出したいという思いから、

2014年12月1日より障害福祉サービス事業の1つである「就労移行支援事業」の事業者として「就職予備校」を開始し、現在では多くの方々の就労支援に取り組んでおります。



就
職
予
備
校

また、障がい者による職業委託訓練を行っており、現在では40期の受託を数え、卒業生は400名を超えています。様々な会社で活躍する障がい者の訓練を、障がいを持った社員が企画・実行しています。

当社では、今後も障がいの有無に関わらず、健常者と同じ環境で無理なく働けるよう、より働きやすい環境を整えていきます。



委託訓練の様子

障がい者雇用率

2.18%

ビジネスパートナーとの良好なパートナーシップづくり

当社はパートナー会社様と公正かつ公平な取引を徹底し、良好なパートナーシップを構築することでパートナー会社様と一体となり、ICTの発展に貢献しています。当社ではパートナー会社様と、相互理解・共有をするため、2015年7月には10月の派遣法改正に先駆けてセミナーを開催し、



「パートナー様感謝会」の様子（東京地区）

改正派遣法相談窓口の設置を行いました。パートナー会社様社員向けには、当社の業務遂行に関して遵守すべき法令やルール、行動指針などをまとめた教育コンテンツを個々にご提供し、受講いただいています。また、お客様に対し安全・安心で高品質なサービスをご提供するため、パートナー会社様には当社と同等のセキュリティレベルを確保し、ルールを遵守していただいています。

日頃よりご協力いただいているパートナー会社様とは、相互の発展に繋がるよう随時情報交換も実施しており、毎年1月・2月には全国の主な事業拠点において「パートナー様感謝会」の開催を通じて、感謝の意をお伝えしております。今後もパートナー会社様と共に相互理解を進め、良好な関係のもと、社会のニーズに答え続けることで持続的な成長と付加価値向上を実現していきます。

ビジネスパートナー
会社数

2,097 社